

2018~2019年度

 ROTARY INTERNATIONAL
 第2770地区 大宮東ロータリークラブ 週報
 『実り豊かな奉仕を目指して』
 インスピレーションになる

RIテーマ
 BE THE
 INSPIRATION
 母子の健康月間

例会日	毎週水曜日	事務局	さいたま市見沼区東大宮	会長	黒須英男
時間	12:30~13:30		5-50-9・B-2	幹事	金子浩万
例会場	武蔵野銀行 東大宮支店	TEL	048-685-0145	クラブ強化	
創立	1978年10月28日	FAX	048-687-3495	常任委員長	志村 広
		Eメール	omiya.e.rc@nifty.com	公共イメージ	
		http://www.omiyaeast-rc.jp/		向上委員長	河本 博

点鐘 黒須 英男会長 ソング 君が代・奉仕の理想

ビクター&ゲスト

◆田中利幸様(国際ロータリー第2570地区世界遺産・無形文化遺産登録推進委員会
 委員長・行田さくらロータリークラブ)

会長挨拶 黒須 英男 会長



皆さん改めてこんにちは、本日のお客様で卓話者は世界遺産・無形文化遺産登録推進委員会委員長で、国際ロータリー第2570地区行田さくらロータリークラブ田中利幸様です。田中様はさきたま古墳群のユネスコ無形文化遺産の登録をと日々活躍中です。私も何度となく行った事があります。二子山古墳・稲荷山古墳は前方後円墳で、二子山は武蔵の国最大の古墳だと覚えてます。丸墓山古墳は日本最大の円墳で確か堀には橋があり頂上まで登れた記憶があります。また、さいたま市は旧浦和市・旧与野市・旧大宮市が合併し、新しい名称を一般公募しました結果、漢字で埼玉市が一番多かったが、行田市からクレームが出ました。行田市には埼玉と書いて「さきたま」と言う地名があり将来熊谷市との合併後の名称を埼玉市「さきたまし」との予定があり使わないで欲しいと申し出があり今の名称になりました。その経緯からもさきたま古墳が世界遺産に登録されますよう願っています。本日の卓話楽しみにしていました。後程よろしく願いいたします。話は変わりますが、2日前4月1日には新しい元号、令和との菅官房長官から発表がありました。これは万葉集の歌から来たもので、意味は、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。梅の花のように、日本人が明日への希望を咲かせる国でありますように。元号は5月1日より施行されます。私達は昭和・平成・令和と3つの元号を迎えることが出来ました。これからは何時までも健康でロータリーライフを楽しんで行きましょう。以上会長挨拶とさせていただきます。有難う御座いました。

幹事報告 金子 浩万 幹事



- 4月のロータリーレートは1ドル110円です。
- 第10回理事役員会の承認事項
 ①3月27日開催の花見例会の決算が承認されました。②地区補助金事業の報告が完了しました。資料を回覧いたしますのでご確認下さい。③5月のプログラムが承認されました。
- 5月22日(水)は優良企業訪問で埼玉造幣局を訪問いたします。詳細は後日FAXにてお知らせ致します。

委嘱証授与



米山記念奨学生に関する委嘱証が当クラブに授与されました。カウンセラーとして鈴木直前会長に委嘱証が授与されました。
 奨学生：ヌル アティカ ビンティ ハッタ
 出身国：マレーシア
 期間：2019年4月1日～2021年3月31日
 学校：埼玉大学
 会員の皆様、どうぞよろしく願いいたします。

4月の誕生日・結婚祝・入会祝



☆☆☆誕生日☆☆☆
 中川賢司会員16日
 大石秀成会員16日
 清水伸洋会員25日

おめでとうございます



☆☆☆結婚祝・入会祝☆☆☆
 河本 博会員 1日横田勝美会員12日
 堀口勝三会員 3日田中秋弘会員16日(銀婚式)
 近藤雅之会員 8日山田宗一会員23日
 吉野 努会員10日

委員会報告

ロータリー情報委員会 鈴木八郎委員長

本日、配布されました「ロータリーの友」のP22に米山記念館について掲載されています。P41に地区別クラブ数・会員数が掲載され当地区は前年より33名少なくなっております。P58卓話の泉は高速道路の豆知識・救急救命について掲載されています。ガバナー月信はIMの特集でP5に第3・4グループが掲載されています。P14に当クラブの公式訪問が掲載されています。それぞれご一読ください。

出席報告 山田博司委員長

月日	総員	出席	猶予	欠席	MU	%
4/3	40	23	6	17	0	62.16
前回	40	21	6	10	9	81.08

スマイルBOX報告 田中秋弘委員長

◎田中利幸様、ようこそいらっしゃいました。卓話宜しく願い致します。
 *田中利幸様：本日は2年前に続きまして世界遺産の卓話に参りました。
 *片柳高会員・河本博会員・田中秋弘会員・堀口勝三会員・横田勝美会員
 *大石秀成会員・岡田悦行会員
 *黒須英男会長・高田照久会員
 *大西清和会員・金子浩万幹事・小林聡会員・茂田雅良会員・志村広副会長・鈴木八郎直前会長・瀬田雄一SAA・千代邦夫会員・中川賢司会員・三枝和男会員・山田博司会員・山田雅明海員・山田康博会員・渡部正司会長エレクト
 ご協力ありがとうございました。
 24件50,000円合計843,086円

卓話 田中利幸様



『目指せ世界遺産 キャラバン隊』
 皆様、こんにちは、本日は宜しくお願い致します。縄文時代は天候・気候に恵まれて狩猟とか細やかな栽培をしながら時には移動しながら穏やかに小集落で平和な生活を営んでいました。その後、中国や朝鮮から鉄などの製造、武器、農具などが入ってきて、同時に地球の海水面が上昇し農耕面積等が著しく減った時代がありました。世界的な規模で殺戮の時代になりました。弥生時代は実は殺戮の時代です。軍隊のようなものを組織して他の集落を襲ってその地域の食べ物などを奪って、男性は兵役にしたりしました。そして国を大きくしていきました。このようなことが世界中で起きていました。日本人はここで考え方を換え、思いやり、優しさ、絆などにつながります。先祖代々住んでいる人々の集落を戦いで奪って自分たちの土地にしてしまっただけでよいのか、大和朝廷の人々が考えました。このようなときに海外から攻め込まれたら大変なことになるので、日本人の英知を発揮します。殺戮の時代になったときに日本を掌握するにはもっと日本の中心に国をなければならぬだろう。中国や朝鮮は戦国の時代なのでしばらくは日本に被害はないだろうけれども中国等が一つにまとまったら日本に攻めてくるかもしれない、侵略されるに違いないと考えました。どこだったか日本を守るのか。九州から軍隊が瀬戸内海に入ってきて島々をどんどん滅滅していき鳴門海峡通ったところでも滅滅し、標の港に上り奥地の奈良に国を開けばそこまで大群が来ても我々は敗北することはないだろうと考えて日本人たちは国を作ったのではないだろうかという考え方が考古学にあります。当時、日本人は中国から倭と呼ばれていました。倭は小さい、背中が曲がっている、醜いという意味があります。ところが日本の先達の人は同じ「わ」という響きの「和」という字にしました。稲作の稲という字には禾偏がついています。農作物は一人では出来ない多くの人の協力がなければできない。ならば日本は協力を一つ一つの国家をつくることにしたらどうかと大和朝廷が殺戮をやめます。そして、すべて持っている技術を提供します。これが日本が世界に誇る最大に美しい国家形成の姿です。この技術を与えるにあたってこの地域の大王が亡くなったら前方後円墳を作りましょうという事で技術を提供しました。その代わりに時には農具や農夫、兵を送ることで友好関係を築きました。中心にあったのが、さきたま国でここが中央集権がつかうことが大和朝廷では大切なことでした。国家元首級の国司をさきたま国に派遣しています。そのために大きな古墳を作ったのではないかと考えます。大和の国は大きな和を持って国を作るということです。時を超えて先達の思いを日本人が思い出し頂けることによって日本人のアイデンティティを取り戻すことが出来ると思います。思いやり、愛情を思い出して渡すことによって日本人がさらに日本人となり得るのです。私はこの委員会が勉強させて頂いてどれだけ人生の力を頂いたことか、日本人はいかに素晴らしいか、現在はコンプレックスの中で生活していますが、日本人の和の心を共通の概念とすることで日本人は知恵と英知を持っていることを世界に発信できるのではないかと思います。聖徳太子が作った憲法の第17条に和をもって尊しとあります。みんな仲良くという意味です。次の元号の令和に和という文字が入っています。和の心をロータリーで広めていければ、さらにロータリーライフも広がるのではないかと思います。ご清聴、誠に有難うございました。